

地球温暖化対策実施状況報告書

1 事業所等の概要

事業所等の名称		A事業所					
事業所等の所在地		横浜市					
延床面積	16666.03	m ²	原油換算エネルギー使用量	3,037	k l	事業所等の区分	事務所(電算施設)
エネルギー管理権限	一部有り		所有形態	所有(オーナー)		/	

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量(基礎)※		削減率	原単位		
		t-CO ₂		基準原単位		t-CO ₂ /
基準年度 (2018年度)	5,775	t-CO ₂	/	基準原単位		t-CO ₂ /
目標年度 (2021年度)	5,756	t-CO ₂	0.3%	目標原単位		t-CO ₂ /
第一年度 (2019年度)	5,609	t-CO ₂	2.9%	排出原単位		t-CO ₂ /
第二年度 ()年度		t-CO ₂	%	排出原単位		t-CO ₂ /
第三年度 ()年度		t-CO ₂	%	排出原単位		t-CO ₂ /
	<input type="radio"/> 総括票と同じ	<input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自		/		
目標等の達成状況及び説明 (2019年度)	空調室内機・室外機の洗浄や空調機温度管理など、適切な保守に取り組むことにより、▲2.9%の減少となった。					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を継続して使用すること。

地球温暖化対策実施状況報告書

1 事業所等の概要

事業所等の名称		B事業所					
事業所等の所在地		横浜市					
延床面積	22976.86	m ²	原油換算エネルギー使用量	1,916	k l	事業所等の区分	事務所(電算施設)
エネルギー管理権限	一部有り		所有形態	所有(オーナー)		/	

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量(基礎)※		削減率	原単位		
	基準年度 (2018年度)	t-CO ₂		基準原単位	t-CO ₂ /	
目標年度 (2021年度)	3,041	t-CO ₂	0.5%	目標原単位	t-CO ₂ /	
第一年度 (2019年度)	3,156	t-CO ₂	-3.3%	排出原単位	t-CO ₂ /	
第二年度 ()年度		t-CO ₂	%	排出原単位	t-CO ₂ /	
第三年度 ()年度		t-CO ₂	%	排出原単位	t-CO ₂ /	
		<input type="radio"/> 総括票と同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自	/			
目標等の達成状況及び説明 (2019年度)	空調室内機・室外機の洗浄や空調機温度管理など、適切な保守に取り組むことにより、3.3%の増加にとどまった。					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を継続して使用すること。

地球温暖化対策実施状況報告書

1 事業所等の概要

事業所等の名称		C事業所					
事業所等の所在地		横浜市					
延床面積	5482.7	m ²	原油換算エネルギー使用量	982	k l	事業所等の区分	事務所(電算施設)
エネルギー管理権限	一部有り		所有形態	所有(オーナー)		/	

以下は市内全事業所が1事業所のみの場合、省略可能です。

2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量(基礎)※		削減率	原単位		
		t-CO ₂		基準原単位		t-CO ₂ /
基準年度 (2018年度)	1,792	t-CO ₂	/	基準原単位		t-CO ₂ /
目標年度 ()年度		t-CO ₂	%	目標原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
第一年度 (2019年度)	1,813	t-CO ₂	-1.2 %	排出原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
第二年度 ()年度		t-CO ₂	%	排出原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
第三年度 ()年度		t-CO ₂	%	排出原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
目標等の達成状況及び説明 (2019年度)	<input type="radio"/> 総括票と同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自		/			
	空調室内機・室外機の洗浄や空調機温度管理など、適切な保守に取り組むことにより、1.2%の増加にとどまった。					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を継続して使用すること。

地球温暖化対策実施状況報告書

1 事業所等の概要

事業所等の名称		D事業所					
事業所等の所在地		横浜市					
延床面積	4784.33	m ²	原油換算エネルギー使用量	860	k l	事業所等の区分	事務所(電算施設)
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有(オーナー)		/	

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量(基礎)※		削減率	原単位		
		t-CO ₂		基準原単位		t-CO ₂ /
基準年度 (2018年度)	1,647	t-CO ₂	/	基準原単位		t-CO ₂ /
目標年度 ()年度		t-CO ₂	%	目標原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
第一年度 (2019年度)	1,589	t-CO ₂	3.5 %	排出原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
第二年度 ()年度		t-CO ₂	%	排出原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
第三年度 ()年度		t-CO ₂	%	排出原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
目標等の達成状況及び説明 (2019年度)	<input type="radio"/> 総括票と同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自		/			
	空調室内機・室外機の洗浄や空調機温度管理など、適切な保守に取り組むことにより、▲3.5%の削減となった。					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を継続して使用すること。

地球温暖化対策実施状況報告書

1 事業所等の概要

事業所等の名称		E事業所					
事業所等の所在地		横浜市					
延床面積	2418	m ²	原油換算エネルギー使用量	532	k l	事業所等の区分	事務所(電算施設)
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有(オーナー)		/	

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量(基礎)※		削減率	原単位		
				基準原単位		
基準年度 (2018年度)	1,042	t-CO ₂	/			t-CO ₂ /
目標年度 ()年度		t-CO ₂	%	目標原単位		t-CO ₂ /
					削減率	%
第一年度 (2019年度)	982	t-CO ₂	5.8 %	排出原単位		t-CO ₂ /
					削減率	%
第二年度 ()年度		t-CO ₂	%	排出原単位		t-CO ₂ /
					削減率	%
第三年度 ()年度		t-CO ₂	%	排出原単位		t-CO ₂ /
					削減率	%
目標等の達成状況及び説明 (2019年度)	<input type="radio"/> 総括票と同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自		/			
	空調室内機・室外機の洗浄や空調機温度管理など、適切な保守に取り組むことにより、▲5.8%減少する事が出来た。					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を継続して使用すること。

地球温暖化対策実施状況報告書

1 事業所等の概要

事業所等の名称		F事業所					
事業所等の所在地		横浜市					
延床面積	6274	m ²	原油換算エネルギー使用量	851	k l	事業所等の区分	事務所(電算施設)
エネルギー管理権限	一部有り		所有形態	所有(オーナー)		/	

以下は市内全事業所が1事業所のみの場合、省略可能です。

2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量(基礎)※		削減率	原単位		
		t-CO ₂		基準原単位		t-CO ₂ /
基準年度 (2018年度)	1,489	t-CO ₂	/			t-CO ₂ /
目標年度 ()年度		t-CO ₂	%	目標原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
第一年度 (2019年度)	1,400	t-CO ₂	6.0 %	排出原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
第二年度 ()年度		t-CO ₂	%	排出原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
第三年度 ()年度		t-CO ₂	%	排出原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
目標等の達成状況及び説明 (2019年度)	<input type="radio"/> 総括票と同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自		/			
	空調室内機・室外機の洗浄や空調機温度管理など、適切な保守に取り組むことにより、▲6.0%の減少となった。					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を継続して使用すること。

地球温暖化対策実施状況報告書

1 事業所等の概要

事業所等の名称	G事業所					
事業所等の所在地	横浜市					
延床面積	5242	m ²	原油換算エネルギー使用量	706	k l	事業所等の区分 事務所(電算施設)
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有(オーナー)		

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量(基礎)※		削減率	原単位		
基準年度 (2018年度)	1,339	t-CO ₂		基準原単位		t-CO ₂ /
目標年度 ()年度		t-CO ₂	%	目標原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
第一年度 (2019年度)	1,304	t-CO ₂	2.6 %	排出原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
第二年度 ()年度		t-CO ₂	%	排出原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
第三年度 ()年度		t-CO ₂	%	排出原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
	<input type="radio"/> 総括票と同じ	<input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自				
目標等の達成状況及び説明 (2019年度)	空調室内機・室外機の洗浄や空調機温度管理など、適切な保守に取り組むことにより、▲2.6%の減少となった。					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を継続して使用すること。

地球温暖化対策実施状況報告書

1 事業所等の概要

事業所等の名称		H事業所					
事業所等の所在地		横浜市					
延床面積	5764.2	m ²	原油換算エネルギー使用量	1,199	k l	事業所等の区分	事務所(電算施設)
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有(オーナー)		/	

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量(基礎)※		削減率	原単位		
				基準原単位		
基準年度 (2018年度)	2,271	t-CO ₂	/			t-CO ₂ /
目標年度 ()		t-CO ₂	%	目標原単位		t-CO ₂ /
					削減率	%
第一年度 (2019年度)	2,214	t-CO ₂	2.5%	排出原単位		t-CO ₂ /
					削減率	%
第二年度 ()		t-CO ₂	%	排出原単位		t-CO ₂ /
					削減率	%
第三年度 ()		t-CO ₂	%	排出原単位		t-CO ₂ /
					削減率	%
目標等の達成状況及び説明 (2019年度)	<input type="radio"/> 総括票と同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自		/			
	空調室内機・室外機の洗浄や空調機温度管理など、適切な保守に取り組むことにより、▲2.5%減少する事が出来た。。					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を継続して使用すること。

地球温暖化対策実施状況報告書

1 事業所等の概要

事業所等の名称		I事業所					
事業所等の所在地		横浜市					
延床面積	4052	m ²	原油換算エネルギー使用量	877	k l	事業所等の区分	事務所(電算施設)
エネルギー管理権限	一部有り		所有形態	所有(オーナー)		/	

以下は市内全事業所が1事業所のみの場合、省略可能です。

2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量(基礎)※		削減率	原単位		
				基準原単位		
基準年度 (2018年度)	1,594	t-CO ₂	/			t-CO ₂ /
目標年度 ()年度		t-CO ₂	%	目標原単位		t-CO ₂ /
					削減率	%
第一年度 (2019年度)	1,620	t-CO ₂	-1.6 %	排出原単位		t-CO ₂ /
					削減率	%
第二年度 ()年度		t-CO ₂	%	排出原単位		t-CO ₂ /
					削減率	%
第三年度 ()年度		t-CO ₂	%	排出原単位		t-CO ₂ /
					削減率	%
目標等の達成状況及び説明 (2019年度)	<input type="radio"/> 総括票に同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自		/			
	空調室内機・室外機の洗浄や空調機温度管理など、適切な保守に取り組むことにより、1.6%の増加にとどまった。					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を継続して使用すること。

地球温暖化対策実施状況報告書

1 事業所等の概要

事業所等の名称		J事業所					
事業所等の所在地		横浜市					
延床面積	5205	m ²	原油換算エネルギー使用量	520	k l	事業所等の区分	事務所(電算施設)
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有(オーナー)		/	

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量(基礎)※		削減率	原単位		
		t-CO ₂		基準原単位		t-CO ₂ /
基準年度 (2018年度)	885	t-CO ₂	/			t-CO ₂ /
目標年度 ()		t-CO ₂	%	目標原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
第一年度 (2019年度)	854	t-CO ₂	3.5 %	排出原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
第二年度 ()		t-CO ₂	%	排出原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
第三年度 ()		t-CO ₂	%	排出原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
目標等の達成状況及び説明 (2019年度)	<input type="radio"/> 総括票と同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自		/			
	空調室内機・室外機の洗浄や空調機温度管理など、適切な保守に取り組むことにより、▲3.5%減少する事が出来た。					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を継続して使用すること。

地球温暖化対策実施状況報告書

1 事業所等の概要

事業所等の名称		K事業所					
事業所等の所在地		横浜市					
延床面積	4272	m ²	原油換算エネルギー使用量	620	k l	事業所等の区分	事務所(電算施設)
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有(オーナー)		/	

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量(基礎)※		削減率	原単位		
				基準原単位		
基準年度 (2018年度)	1,055	t-CO ₂	/			t-CO ₂ /
目標年度 ()年度		t-CO ₂	%	目標原単位		t-CO ₂ /
					削減率	%
第一年度 (2019年度)	1,020	t-CO ₂	3.3 %	排出原単位		t-CO ₂ /
					削減率	%
第二年度 ()年度		t-CO ₂	%	排出原単位		t-CO ₂ /
					削減率	%
第三年度 ()年度		t-CO ₂	%	排出原単位		t-CO ₂ /
					削減率	%
目標等の達成状況及び説明 (2019年度)	<input type="radio"/> 総括票と同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自		/			
空調室内機・室外機の洗浄や空調機温度管理など、適切な保守に取り組むことにより、▲3.3%の減少となった。						

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を継続して使用すること。

地球温暖化対策実施状況報告書

1 事業所等の概要

事業所等の名称		L事業所					
事業所等の所在地		横浜市					
延床面積	4119	m ²	原油換算エネルギー使用量	526	k l	事業所等の区分	事務所(電算施設)
エネルギー管理権限	一部有り		所有形態	所有(オーナー)		/	

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量(基礎)※		削減率	原単位		
		t-CO ₂		基準原単位		t-CO ₂ /
基準年度 (2018年度)	964	t-CO ₂	/			t-CO ₂ /
目標年度 ()年度		t-CO ₂	%	目標原単位		t-CO ₂ /
					削減率	%
第一年度 (2019年度)	972	t-CO ₂	-0.8 %	排出原単位		t-CO ₂ /
					削減率	%
第二年度 ()年度		t-CO ₂	%	排出原単位		t-CO ₂ /
					削減率	%
第三年度 ()年度		t-CO ₂	%	排出原単位		t-CO ₂ /
					削減率	%
	<input type="radio"/> 総括票と同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自		/			
目標等の達成状況及び説明 (2019年度)	空調室内機・室外機の洗浄や空調機温度管理など、適切な保守に取り組むことにより、0.8%増加にとどまった					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を継続して使用すること。

地球温暖化対策実施状況報告書

1 事業所等の概要

事業所等の名称		M事業所					
事業所等の所在地		横浜市					
延床面積	5842	m ²	原油換算エネルギー使用量	597	k l	事業所等の区分	事務所(電算施設)
エネルギー管理権限	一部有り		所有形態	所有(オーナー)		/	

以下は市内全事業所が1事業所のみの場合、省略可能です。

2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量(基礎)※		削減率	原単位		
				基準原単位		
基準年度 (2018年度)	1,183	t-CO ₂	/			t-CO ₂ /
目標年度 ()		t-CO ₂	%	目標原単位		t-CO ₂ /
					削減率	%
第一年度 (2019年度)	1,102	t-CO ₂	6.8 %	排出原単位		t-CO ₂ /
					削減率	%
第二年度 ()		t-CO ₂	%	排出原単位		t-CO ₂ /
					削減率	%
第三年度 ()		t-CO ₂	%	排出原単位		t-CO ₂ /
					削減率	%
	<input type="radio"/> 総括票と同じ	<input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自		/		
目標等の達成状況及び説明 (2019年度)	空調室内機・室外機の洗浄や空調機温度管理など、適切な保守に取り組むことにより、▲6.8%減少する事が出来た					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を継続して使用すること。

地球温暖化対策実施状況報告書

1 事業所等の概要

事業所等の名称		N事業所					
事業所等の所在地		横浜市					
延床面積	5598.22	m ²	原油換算エネルギー使用量	571	k l	事業所等の区分	事務所(電算施設)
エネルギー管理権限	一部有り		所有形態	所有(オーナー)		/	

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量(基礎)※		削減率	原単位		
		t-CO ₂		基準原単位		t-CO ₂ /
基準年度 (2018年度)	1,029	t-CO ₂	/	基準原単位		t-CO ₂ /
目標年度 ()年度		t-CO ₂	%	目標原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
第一年度 (2019年度)	940	t-CO ₂	8.6 %	排出原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
第二年度 ()年度		t-CO ₂	%	排出原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
第三年度 ()年度		t-CO ₂	%	排出原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
	<input type="radio"/> 総括票と同じ	<input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自		/		
目標等の達成状況及び説明 (2019年度)	空調室内機・室外機の洗浄や空調機温度管理など、適切な保守に取り組むことにより、▲8.6%減少する事が出来た					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を継続して使用すること。

地球温暖化対策実施状況報告書

1 事業所等の概要

事業所等の名称		○事業所					
事業所等の所在地		横浜市					
延床面積	5565.21	m ²	原油換算エネルギー使用量	775	k l	事業所等の区分	事務所(電算施設)
エネルギー管理権限	一部有り		所有形態	所有(オーナー)		/	

以下は市内全事業所が1事業所のみの場合、省略可能です。

2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量(基礎)※		削減率	原単位		
		t-CO ₂		基準原単位		t-CO ₂ /
基準年度 (2018年度)	1,252	t-CO ₂	/	基準原単位		t-CO ₂ /
目標年度 ()年度		t-CO ₂	%	目標原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
第一年度 (2019年度)	1,275	t-CO ₂	-1.8 %	排出原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
第二年度 ()年度		t-CO ₂	%	排出原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
第三年度 ()年度		t-CO ₂	%	排出原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
目標等の達成状況及び説明 (2019年度)	<input type="radio"/> 総括票と同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自		/			
	空調室内機・室外機の洗浄や空調機温度管理など、適切な保守に取り組むことにより、1.8%増加にとどまった					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を継続して使用すること。

地球温暖化対策実施状況報告書

1 事業所等の概要

事業所等の名称		P事業所					
事業所等の所在地		横浜市					
延床面積	3434.72	m ²	原油換算エネルギー使用量	641	k l	事業所等の区分	事務所(電算施設)
エネルギー管理権限	一部有り		所有形態	所有(オーナー)		/	

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量(基礎)※		削減率	原単位		
		t-CO ₂		基準原単位		t-CO ₂ /
基準年度 (2018年度)	1,227	t-CO ₂	/	基準原単位		t-CO ₂ /
目標年度 ()年度		t-CO ₂	%	目標原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
第一年度 (2019年度)	1,184	t-CO ₂	3.5 %	排出原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
第二年度 ()年度		t-CO ₂	%	排出原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
第三年度 ()年度		t-CO ₂	%	排出原単位		t-CO ₂ /
				削減率		%
目標等の達成状況及び説明 (2019年度)	<input type="radio"/> 総括票と同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自		/			
	空調室内機・室外機の洗浄や空調機温度管理など、適切な保守に取り組むことにより、▲3.50%減少する事が出来た。					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を継続して使用すること。

地球温暖化対策実施状況報告書

1 事業所等の概要

事業所等の名称		Q事業所					
事業所等の所在地		横浜市					
延床面積	3894.68	m ²	原油換算エネルギー使用量	538	k l	事業所等の区分	事務所(電算施設)
エネルギー管理権限	一部有り		所有形態	所有(オーナー)		/	

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量(基礎)※		削減率	原単位		
	基準年度 (2018年度)	t-CO ₂		基準原単位	t-CO ₂ /	
目標年度 ()年度		t-CO ₂	%	目標原単位	t-CO ₂ /	
				削減率	%	
第一年度 (2019年度)	994	t-CO ₂	-9.0 %	排出原単位	t-CO ₂ /	
				削減率	%	
第二年度 ()年度		t-CO ₂	%	排出原単位	t-CO ₂ /	
				削減率	%	
第三年度 ()年度		t-CO ₂	%	排出原単位	t-CO ₂ /	
				削減率	%	
目標等の達成状況及び説明 (2019年度)	<input type="radio"/> 総括票と同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自		/			
	空調室内機・室外機の洗浄や空調機温度管理など、適切な保守に取り組むことにより、9.0%の増加にとどまった。					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を継続して使用すること。